

## 安行小の環境学習・活動の紹介

### 循環型・楽しみながらの環境活動

### 彩の国埼玉環境大賞・優秀賞受賞

#### 菊次 哲也

安行小学校の環境学習・活動が彩の国環境大賞の優秀賞を受賞しました。

彩の国埼玉環境大賞は、「環境保全に関する意識の醸成及び行動の促進を図るため、他の模範となる優れた環境保全の取組を行う個人、団体及び事業者を表彰する」制度です。三月九日、知事公館で表彰を受けました。

今年度からPTAより環境費（ヤギのエサ代金等）の支援を頂きました。

これまでの環境活動の尚一層の充実・継続を進めることができました。活動の報告も兼ねて、令和二年度の環境大賞に応募しました。表彰を受けた安行小学校の環境学習・環境活動は以下の9項目についてです。

- ① 牛乳パック・古紙回収
- ② ヤギ、ウサギ等の動物飼育。
- ③ 堆肥づくり
- ④ 落ち葉だめを作ったのカブトムシ飼育
- ⑤ 田んぼ、学校ビオトープ作りと準絶滅危惧種アカガエルの保護
- ⑥ ホタル飼育
- ⑦ 学年園の栽培活動と食育の連携
- ⑧ 地域の自然を活かし、専門家と

## 協力した学習計画

### ⑨ エコマーケット

これら9項目の活動内容については、これまでの広報誌「くすの木」で詳しく連載させてもらいました。興味のある方は読み直してみてください。改めて学校ホームページにも掲載させていただきます。

こうした安行小学校の環境学習・活動が成立しているのは学校の努力はもちろんですが、地域・保護者の皆様のご理解、ご協力があつてのことです。また安行地域の自然の豊かさがあつてこそです。

毎朝、子ども達は大クスノキの下を通って登校します。休み時間、低学年の子ども達は大ケヤキの下、ジャンダリズムやブランコで遊んでいます。安行小学校では、ごく普通の日常風景です。子ども達の笑顔や歓声を聞きながら、ふと、絵本や童話の世界にいるような気持ちになります。学校南側にある「安行原自然の森」も昔の安行の自然を残した素晴らしい公園です。自然に恵まれた安行小の境は、それがあつただけで子ども達の感受性を豊かに育んでいます。

この身近な宝物を守り育て、伝え、つないでいくことが学校、大人の責任ではないでしょうか。